

学長メッセージ

2020年4月10日

常磐会短期大学 学長

農野寛治



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。本来でしたら、ご来賓の方々のご臨席を仰ぎ、多くの保護者の皆様方にも、ご参列を賜り、盛大な入学式を挙げるべきところ、今回このようなかたちになってしまったことを、まずお詫び申し上げるとともに、教職員、在学生、常磐会同窓生を代表し、皆様のご入学を心から祝福し、歓迎の言葉を述べたいと思います。

これまで皆さんは、生まれてから現在まで、ご家族や先生方、多くの方々に育てて頂いたことでしょう。そのご恩に感謝の気持ちを持って欲しいと思います。高等教育の実現のためには、高等教育を受けさせてあげようという親御さんやご家族の意志と経済力、そして学生さんの学ぶ意志と能力が必要です。実現の半分は、皆さんの手の中にあるとも言えます。ぜひ、これからは「自分が自分を育てる」という気持ちで学んで欲しいと思います。

皆さんは、子どもを育てるプロになるという夢を持って、この常磐会短期大学に入学してこられたことと思います。子どもが育つ道筋を学び、親では取り組めない子育ての実践が出来るプロとなって頂くのです。常磐会短期大学は、永い歴史の中で、非常に沢山の優秀な先輩たちが育ち、現場で活躍しておられます。

そして皆さんの思いに応え、支える素晴らしい先生や職員が、この常磐会短期大学には居ます。ぜひ、そのような教職員の思いにも応えられるように、自分が育つということを真剣に考えて欲しいと期待しています。短期大学の2年間は、非常に早く通り過ぎていきます。ひとりひとりが自分の学生生活を全力で取り組んで欲しいと願っています。そして社会から求められ、何よりも子どもから求められる専門職になってください。期待しています。

保護者のみなさまへ

本来でしたら、皆様にお会いし、ご入学のお祝いを申し上げますところ、新型コロナウイルスの流行により叶わなかったことを非常に残念に存じます。また、ご家族の皆様におかれましては、不安な日々を送っておられることと拝察申し上げます。大学におきましても、日々状況が変わる中、どのような対応が最善かを模索しながら取り組んでいる状況です。いろいろと至らないところもあるかと存じますが、常磐会短期大学の教育に、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。